

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成17年10月13日(2005.10.13)

【公開番号】特開2004-66599(P2004-66599A)

【公開日】平成16年3月4日(2004.3.4)

【年通号数】公開・登録公報2004-009

【出願番号】特願2002-227918(P2002-227918)

【国際特許分類第7版】

B 4 1 J 2/175

B 4 1 J 2/01

B 4 1 M 5/00

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

B 4 1 M 5/00 A

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月1日(2005.6.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

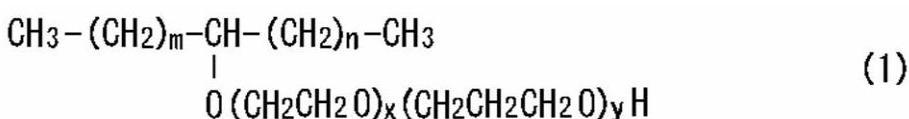
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも水と下記一般式(1)で表わされるポリオキシアルキレンモノアルキルエーテルを含有することを特徴とするインクジェット記録装置用充填液。

【化1】



(式中、m+n=0~20、x=1~10、y=1~10である。)

【請求項2】

前記一般式(1)で表わされるポリオキシアルキレンモノアルキルエーテルの含有量が0.01~10重量%であることを特徴とする請求項1記載のインクジェット記録装置用充填液。

【請求項3】

さらに保湿剤を含有したことを特徴とする請求項1または2記載のインクジェット記録装置用充填液。

【請求項4】

保湿剤が多価アルコール化合物であることを特徴とする請求項3記載のインクジェット記録装置用充填液。

【請求項5】

印字に用いるインクが初期充填されるまでの間、請求項1~4のいずれかに記載の充填液が充填されていることを特徴とするインクジェット記録ヘッド。

【請求項6】

印字に用いるインクが初期充填されるまでの間、インクタンクからヘッドまでのインク

流路内に、請求項1～4のいずれかに記載の充填液が充填されていることを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項7】

インクタンクからヘッドまでのインク流路内から請求項1～4のいずれかに記載の充填液を排出し、これに代えて顔料を含有するインクジェット記録用インクを充填することを特徴とするインクジェット記録方法。

【請求項8】

インク中に含有される顔料が自己分散型顔料であることを特徴とする請求項7記載のインクジェット記録方法。

【請求項9】

インク粘度が5～15mPa・sであることを特徴とする請求項7または8記載のインクジェット記録方法。